

## 『入院基本料及び看護体制について』

- ・ 障害者施設等入院基本料 48床 (10:1)

当院の一般病棟は、1日に看護を行う看護職員の数、常時入院患者の数が10又はその端数を増すごとに1以上です。当院の一般病棟において、看護職員の最小必要数の7割以上が看護師です。また、入院患者30人に対して1名以上の看護補助者がいます。

時間帯の配置は次のとおりです。

- ・ 時間ごとの看護配置

8:40～ 17:20

- ・ 各病棟看護職員1人当たりの受け持ち数は、10人以内
  - ・ 各病棟看護補助者1人当たりの受け持ち数は、30人以内
- 16:55～00:00
- ・ 各病棟看護職員1人当たりの受け持ち数は、24人以内
  - ・ 各病棟看護補助者1人当たりの受け持ち数は、48人以内
- 00:00～9:35
- ・ 各病棟看護職員1人当たりの受け持ち数は、24人以内
  - ・ 各病棟看護補助者1人当たりの受け持ち数は、48人以内

## 『食事サービス』

### 1.入院時食事療養費

当院は管理栄養士により、患者様の疾病・病状・年令等に 適切な栄養量及び内容の食事療養を行っております

### 2.治療食の提供腎臓病・肝臓病・糖尿病など

### 3.負担額について

一般(住民税課税世帯)の方	1食	¥550
住民税非課税世帯の方	1食	¥270
	(91日目以降は	¥220)
70歳以上で所得が一定基準以下 (低所得 I )	1食	¥130

※負担額を減額するためには、減額認定証の提示が必要です。

入院時食事療養(1)の届出を行っております。

管理栄養士によって管理された食事を

適時(夕食については午後6時以降) 適温で提供します。

令和 8年 6月 1日

## ● 外来及び入院、在宅診療について

・機能強化加算

・在宅医療DX情報活用加算2

マイナ保険証を用いた居宅同意取得型のオンライン資格確認システムにより取得した診療情報等を活用し、計画的な医学管理の下に訪問診療及び往診を行っています。電子処方箋・電子カルテ情報共有サービスの取組については電子カルテメーカーと協議中です。

特掲診療料

・がん性疼痛緩和指導管理料

・がん治療連携指導料

・別添1の「第14の2」の1の(2)に規定する在宅支援病院

・在宅時医学総合管理料・施設入居時医学総合管理料

・在宅がん医療総合診療料

・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料

・介護保険施設等連携往診加算

特別養護老人ホームグレイスホーム様

協力医療機関として病状急変時の対応を実施しております。

・在宅データ提出加算

・CT撮影及びMRI撮影

・外来・在宅ベースアップ評価料(1)

・入院ベースアップ評価料(1-500)

・酸素の購入単価

・訪問看護指導料の専門管理加算

・生活習慣病管理料(Ⅱ)

・充実管理加算1

・在宅医療充実体制加算

・外来・在宅物価対応料(イ・ロ・ハ)

・入院物価対応料

・在宅医療情報連携加算

令和8年6月1日

## 一般名処方加算に関する掲示

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するので

はなく、薬剤の成分をもとにした「一般名処方」を行う場合があります。

一般名処方について、ご不明な点などありましたらスタッフまでご相談ください。

ご理解ご協力のはどよろしくお願い致します。

### ★一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。これにより供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬を提供しやすくなります。

令和8年6月1日から

一般名処方管理加算1            8点

一般名処方管理加算2            6点

## 特別療養環境室(差額ベッド代)

### ●個室(1人室)

305号室

料金

1日 5,500円(税込)

設備

テレビ、冷蔵庫、洗面台、床頭台、ソファ

### ●個室(1人室)

306号室

料金

1日 11,000円(税込)

設備

テレビ、冷蔵庫、洗面台、床頭台、トイレ、応接セット

令和 4年 4月 1日

慈英会病院 院長

## 【在宅医療充実体制 について】

当院は 「機能強化型の在宅療養支援病院」です。

患者様が住み慣れたご自宅で安心して療養生活を送れるよう

以下の体制と実績を有しております。

### 1. 24時間体制の連絡および対応

当院では24時間対応可能な連絡体制を整備しており

必要に応じた緊急往診や訪問看護を実施しています。

### 2. 緊急往診および看取りの実績

- ・過去1年間の緊急往診件数           :     458 件
- ・過去1年間の在宅での看取り件数   :     52 件

### 3. 緩和ケアに係る知識・経験

がん性疼痛の緩和ケアや、人生の最終段階における適切なケア

(看取り)に関する研修を終了した常勤医師を配置しております。

### 4. 他機関との連携体制

メディカルケアステーションの情報を活用し、患者様の同意を得た上で、

地域の訪問看護ステーション、薬局、ケアマネージャー

病院と緊密に連携し、患者様をサポートします。

## 【在宅DX情報活用加算】

当院は居宅同意取得型のオンライン資格確認等、システムにより取得した診療情報

などを活用して、計画的な医学管理の下に訪問診療を実施しております。

電子処方箋の発行及び電子カルテ共有サービスなどの医療DXにかかる取り組みを導入する予定です。

在宅DX情報活用加算を2025年4月1日より算定しています。

令和8年6月1日 現在

・協力対象施設入所者入院加算

介護保険施設の協力医療機関として、当該介護保険施設から24時間連絡を受ける体制をとっています。

さらに連携介護保険施設と入所者の診療情報及び緊急時の対応方針の共有を図るため、月1回以上のカンファレンスを実施しております。

・介護保険施設等連携往診加算

介護保険施設と協力体制を講じ、定期的な訪問診療を行うとともに患者様の病状の急変に対応しております。それに伴い、患者様の同意を得て、ICT等を活用し、診療情報や急変時の対応について常に確認できる体制をとっております。

【連携介護保険施設】

特別養護老人ホーム      グレイスホーム      様

令和6年6月1日    現在